

NEWS RELEASE

FA システム事業拡大に向けた開発・設計環境を整備
名古屋製作所「第二 FA 開発センター」竣工のお知らせ

三菱電機株式会社は、名古屋製作所（愛知県名古屋市）内に建設していた FA（ファクトリー・オートメーション）機器の開発・設計棟「第二 FA 開発センター」が 7 月 12 日に竣工しましたのでお知らせします。順次稼働を開始し、FA システム事業の規模拡大に対応します。



「第二 FA 開発センター」外観

FA 開発センターの概要

所在地	愛知県名古屋市東区矢田南五丁目 1 番 14 号(名古屋製作所内)
建築面積	約 4,800 m ² (延床面積 約 31,400 m ²)
構造	鉄骨造、地上 7 階建
主な建物用途	FA 機器の開発・設計・評価、共同開発ルーム
投資額	約 100 億円
環境・省エネ対策	・e-F@ctory(イーファクトリー) ^{*1} を活用したエネルギー管理システム ・CASBEE 名古屋 ^{*2} (建築物環境配慮制度)で最高評価 S ランクを取得

*1 e-F@ctory とは、FA 技術と IT 技術を活用し、開発・生産・保守の全般にわたるトータルコストを削減する FA 統合ソリューション提案

*2 CASBEE 名古屋とは、名古屋市が条例に基づき、建築物の環境配慮措置の届け出を定めた制度。環境配慮措置の評価に CASBEE®(キャスビー：建築環境総合性能評価システム) をベースとしたツールを使用

背景と狙い

近年、製造業では IoT (Internet of Things : モノのインターネット) を活用した生産性・品質の向上への取り組みが加速しています。当社は、名古屋製作所内に 2001 年に竣工した FA 開発センターに加えて、今回、新たに「第二 FA 開発センター」を竣工し、次世代のものづくりを実現する統合ソリューション「e-F@ctory」を構成する FA 機器（シーケンサ、表示器、サーボ、インバーターなど）の製品力強化や、e-F@ctory Alliance (イーファクトリー アライアンス) におけるパートナー製品を含めた相互の連携強化に向けて開発・設計環境を整備します。

また、パートナーと当社 FA 機器の動作検証を行う共同開発ルームを開設し、一体となって生産性・収益性向上のための課題解決に取り組むなど、さらなる顧客満足度の向上と FA システム事業の拡大を目指します。

商標関連

「CASBEE®」は、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構の登録商標です。